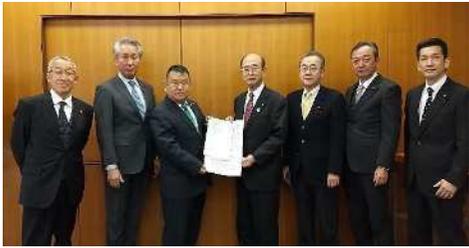


知多市	所属議員	中山 貴弘
------------	------	-------

産業目録

【活動選定項目】	① カーボンニュートラル(CN)への対応 ②誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現	
具体的取り組み項目	<ul style="list-style-type: none"> ・市民（個人宅）への再生可能エネルギー機器購入補助制度の創設。 ・庁用車の電動化について、目指す姿の数値化。（2030年までに50%電動化） ・水素利用について、市の考え方・取組みを質す。 ・公共交通空白地での新たな交通手段の実証運行開始。 	
前回まで 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年9月定例会にて『2050年カーボンニュートラルについて』一般質問を行う。 ・令和3年10月28日 宮島知多市長へ所属会派市民クラブから令和4年度予算要望書を提出（122項目の要望提出） 	
今回 具体的活動 今回の進捗 【 ○ 】 ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	<p>【令和4年3月定例会 一般質問】（内容1部抜粋）</p> <p>【質問要旨】・日常のかつ恒常的に使用する照明器具を省エネルギー化する取組は、ゼロカーボンシティ宣言した市 自らが事業者として、検討すべき課題である。</p> <p>問. 市の安全安心を守る防犯灯のLED化は、行政・地区共に享受できる効果があると思うが、現状について</p> <p>答. 全防犯5,672灯のうち、LED灯は1,865灯でLED化率は32,9%です。今後は、市が行っている設置事業補助金について、蛍光灯に対する補助を廃止し、LED灯に一本化してまいります。</p> <p>問. 人の意識に頼らないセンサライトや無線制御器等の導入の考えについて</p> <p>答. 2030年までに、現在、バリアフリートイレや渡り廊下等に、人感センサーの照明を設置しています。新庁舎では、LED照明を原則とし、センサライトを導入する等、高効率で機能的な庁舎となるよう検討します。</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p>  <p style="text-align: center;">▲ 3月定例会 議場での一般質問</p>
	<p>【2月3日 宮島知多市長から所属会派市民クラブへ令和4年度予算編成の回答】（内容1部抜粋）</p> <p>要望. ゼロカーボンシティ宣言に基づき、2050年までに本市の二酸化炭素排出量を実質ゼロにする施策を着実に推進されたい。</p> <p>回答. 実現に向け、住宅用太陽光発電設備の補助を行います。地域の脱炭素化を推進するため、再エネ設備等の導入ポテンシャル調査を行います。</p> <p>令和4年度事業：HEMS、定置用リチウムイオン蓄電システム、電気自動車等充電設備設置補助、クールチョイスを実践する市民、事業者の登録・認定制度の創設（予算：17,124千円）</p> <p>要望. 公共交通空白地の解消対策として市民のニーズに沿った新たな移動手段の早期実現に努められたい</p> <p>回答. 既存の公共交通を補完し、地域特有の移動ニーズに特化した移動手段として、地域バスの運行に向け、地域と共に取り組んでいます。（他、120項目についても、前向きな回答をいただきました。）</p>	 <p style="text-align: center;">▲ 令和4年度 市民クラブ予算編成回答書</p>
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会、及び常任委員会で一般質問を行い、市の取り組みの考え方について質す。 ・自身の広報紙等を利用して、後援会の方々や関係各所へ活動内容を周知啓発していく。 ・地域の方や組合員から、くらしの相談・困りごと等を吸い上げ、現地現物を確認して、危険な箇所等の改善要望に取り組む。 	